

被爆・戦後80年の一年を振り返る

未来につづくコープぎふの

平和の取り組み

2025年は被爆・戦後80年の年でした。テレビや新聞、雑誌、SNSなどで、例年よりも多く平和に関する話題を目にする機会があったのではないのでしょうか。コープぎふも他の生協や他団体と協力し、組合員の皆さんとともに平和の取り組みをすすめました。今年は若い世代の皆さんにもたくさん参加いただけるような企画にもチャレンジしました。

2025年度

コープぎふの取り組みマップ

3月 ピースアクションinオキナワ



▲糸数アブラガマの説明を聞く参加者

沖縄県生協連と日本生協連が主催した「ピースアクションinオキナワ」に参加しました。県内の戦跡や資料館をめぐる、住民を巻き込んだ地上戦の歴史と沖縄の現状を学びました。

折り鶴お手伝いキッズ

組合員のお子さんに鶴を折るお手伝いをさせていただきました。



去年広島へ行った際に千羽鶴や戦争について少し認識できていたので、今年は実際に千羽鶴を作る取り組みに参加しました。平和への認識がさらに深まり良かったです。小2男子も折り終わる頃には鶴が上手に折れるようになり、満足していました。

6月 折り鶴活動



職員が、組合員の皆さんと一緒に平和への願いを込めて折り鶴を折る呼びかけをし、数えきれないほどたくさんの折り鶴が集まりました。

折り鶴糸通し

組合員の皆さんから寄せられた折り鶴に糸を通していただきました。



生協がこのような活動をしていることを初めて知りました。子どもとも平和のことについて話しました。折り鶴の少女のことを初めて知り、千羽鶴の意味を初めて知りました。祈りを込めて綴ったので想いが繋がれば良いなと思いました。

6月 国民平和大行進への参加

各地域で開催された、平和を願い歩く「国民平和大行進」に組合員の皆さんと参加しました。



小さなお子さんもたくさん参加していて、その子たちに向けた企画もあり、平和への取り組みを未来まで続けようとしている意志を強く感じました。(飛騨支所 参加職員)

ファミリーピースウォーク(沖縄)

コープおきなわが、「二度と家族を戦場に送ることのない平和な暮らしを子どもたちに引き継ぐこと」を平和活動の基本政策とし、その一環として毎年6月23日「沖縄慰霊の日」に開催する6.23ファミリーピースウォークに参加しました。



7月 こども平和新聞

岐阜新聞社、岐阜県原爆被害者の会、岐阜市平和資料室友の会の方にご協力いただき、子どもたちが平和・戦争を題材とした新聞を作成しました。



誰もが悲しみと空腹から再スタートしたことなどを知って、改めて戦争のむなしさを感じました。短い文字でまとめることはすごく難しかったし、平和・戦争という題材で書くということが初めてでした。でも自分の言葉で思ったこと・感じたことを書くことは、すごく自分のためになったなと思います。(一部抜粋)

子どもが行った広島は大変に残るものでした。とても良い取り組みだと思います。(中津川市 みなとんさん)

8月 ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ

被爆地である広島、長崎を組合員とともに訪れ、平和について考え、体感しました。



▲ピースアクションinヒロシマ



▲ピースアクションinナガサキ

実際に被爆地を訪れ、被爆者や被爆二世の方の証言を聞いたり、遺品の数々を見て胸がえぐられるような思いになり、涙をこらえることができませんでした。(中略)「私たちは微力だけど無力ではない」という言葉を胸に、これからも世界恒久平和のために一歩ずつでも踏み出していきたい、また次の世代に平和の大切さを伝えていかなければならないと改めて思いました。(ヒロシマ参加者の感想 一部抜粋)

全岐阜県生協連主催 被爆ピアノコンサート

広島で被爆したピアノを使ったコンサートが行われ、約700名が来場しました。



被爆ピアノコンサートで、調律師の矢川さんの話や各地で出会った方々の話を聞いて、感動で涙がこぼれそうになりました。(岐阜市 たっくんのグランマさん)

80年前、どんな方がこのピアノを弾き、音楽を楽しんでいたのだろうかと思いながら聴くことで、平和の尊さをより深く感じました。

1月 被爆・戦後80年企画 「この世界の片隅に」上映会・ワークショップ

戦時中の広島を舞台にしたアニメーション映画「この世界の片隅に」の上映会、平和の展示・ワークショップを行い、約200名の方が来場しました。



副理事長さんの冒頭のお話より、生協の立ち上げの頃からの願いをお聞きしたり、最後の挨拶をされた方のご親戚のお話をお聞きしたりしながら、こういった企画の必要性を感じました。

被爆・戦後80年の1年を過ごして

子ども達と一緒に折り紙を折りながら、折り鶴の意味等、話げできました。こういう機会は大切だなと思いました。日常こそが変え難い平和だと改めて感じました。(岐阜市 きっちさん)